





今週の給食のお米は

農都のめぐみ米

を使っています。

丹波篠山市はお米づくりを通して、 自然環境や生きものを大切にしています

「農都のめぐみ米」は、市内の農家の方が、自然環境のことを考えて作ったコシヒカ リのことです。10/4~10/8の給食はこのお米を使っています。

農都のめぐみ米をたくさん食べて、丹波篠山の自然や生き物を守りましょう!

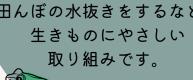
農都のめぐみ米の取り組み

流域にやさしい

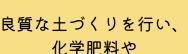
丹波篠山市はいろいろな 大きな川の 源流にあるまちです。 田んぼから濁った水を 流さないなど、 下流域にやさしい 取り組みです。

火きものにやさくい

オタマジャクシの 成長を待って 田んぼの水抜きをするなど、 生きものにやさしい



環境にやさしい



農薬の使用を減らすなど、 環境にやさしい取り組みです。



お米を食べると いいことがいっぱい! おなかがいっぱいになりやすい 体がつよくなる 太りにくい などなど



丹波篠山市 農都政策課 TEL 079-552-1114(直通)

【おうちの皆様へ】

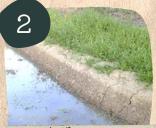
農都のめぐみ米ができるまで

「農都のめぐみ米」は、化学肥料や農薬の使用を兵庫県の基準の1/2以下に抑え、河川の水質や田んぼ周辺の生きものに配慮して栽培しています。



土づくり

自然にやさしいもの を使って土をつくる



^{あぜ} 畔塗り

畔塗りや畔シート を設置して、水漏 れを防ぐ



しろ 代かき

にごった水が川に流れ出さないように注意して田んぼを平ら にする



田植え

お米の成長によい時期 (5月下旬) に田植えをする



世が施肥・防除

化学肥料や農薬は できるだけ使用量 を減らす



中干し

中干し(田んぼの水 抜き)はオタマジャ クシの成長を待って 実施する



とうじゅく **登熟確認**

穂の登熟、充実を 確認しながら水管 理を行う



稲刈り

お米の成長を待って (9月中旬) に稲刈り をする

給食用米として「農都のめぐみ米」の栽培にご協力いただいた市内11営農団体を代表して辻営農組合のみなさんからメッセージをいただきました。

心を込めて作りました!

子どもたちには、給食で安心安全なお米をたくさん食べてもらい健康でたくましく育ってほしいと思います。 これからも農都のめぐみ米の取り組みを通して、丹波篠山の豊かな自然環境や生きものを将来につないでいきたいと思います。



辻営農組合のみなさん

おうちでも

「農都のめぐみ米」が味わえます

丹波ささやま農業協同組合のご協力を得て、 特産館ささやま(黒岡70番地1)で 期間限定で販売してます。

ご家族の皆様もぜひ「農都のめぐみ米」 をご賞味ください。

